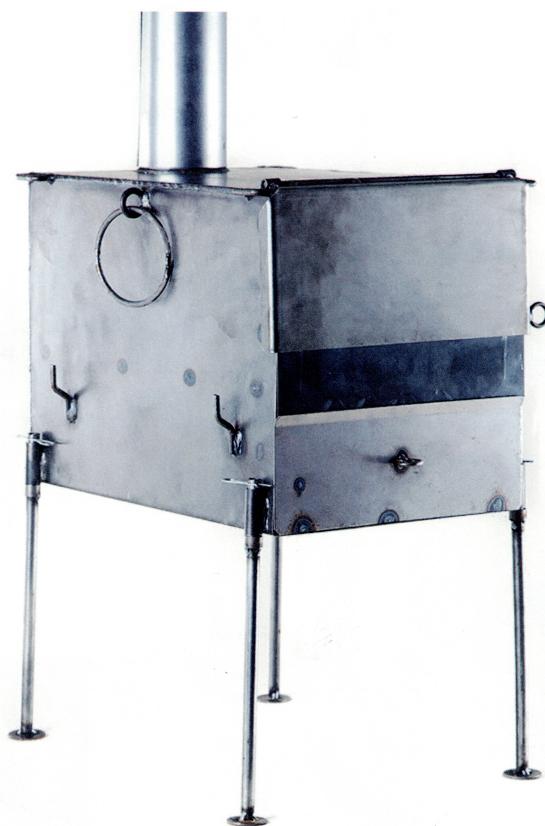


# SAVOTTA

## サヴォッタ テントストーブ 取扱説明書

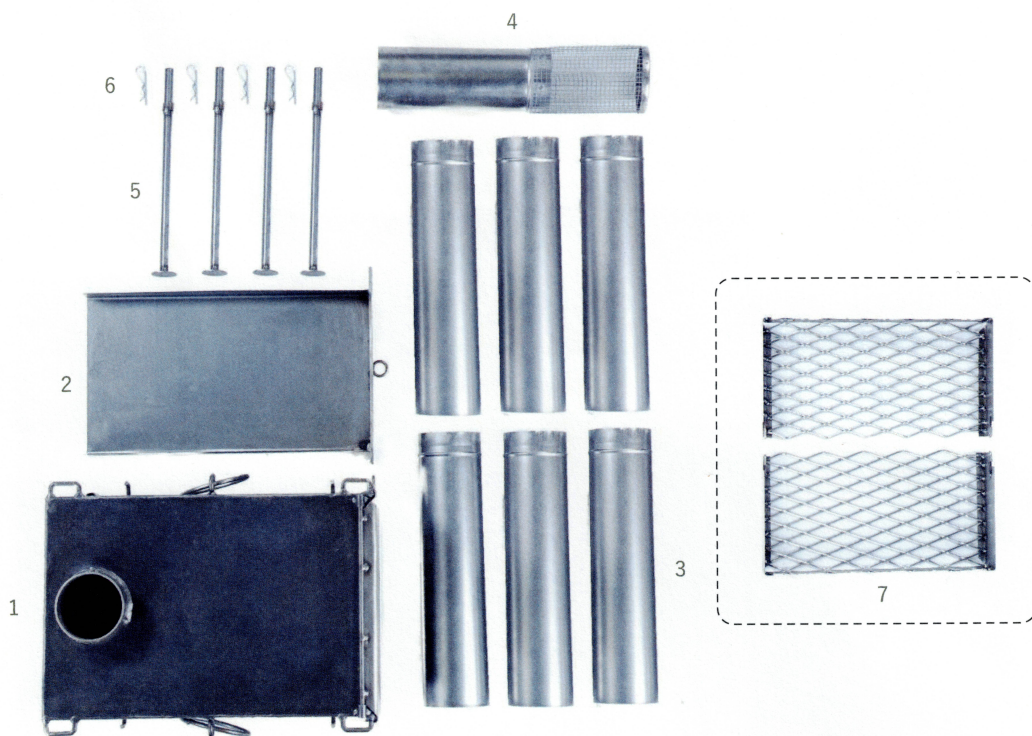
サヴォッタのストーブはサヴォッタのテントを簡単に温めることができ、ストーンラック(別売り)を使えば 2~6 人用のサウナテント内でサウナストーブとしてもお使いいただけます。ストーブは料理にも最適で、ストーブの上でコーヒーを素早く簡単に作ることができます。ストーブ用の煙突パイプは7つに分解できるので、ストーブの中に収納できてスムーズに持ち運べます。



本テントストーブのセット内容

部品番号(画像 1)

|                      |    |       |
|----------------------|----|-------|
| ■ ストーブ .....         | 1台 |       |
| └ ストーブ .....         |    | 1     |
| └ 灰受け皿 .....         |    | 2     |
| ■ 煙突 .....           | 6本 | 3     |
| ■ スパークアレスター .....    | 1個 | 4     |
| ■ ストーブの脚 .....       | 4本 | 5     |
| ■ 脚用ロックピン .....      | 4個 | 6     |
| * ストーンラック(別売り) ..... |    | 2個 *7 |

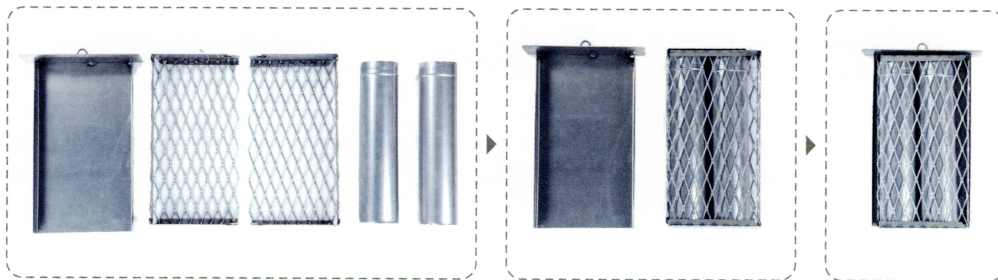


〔画像 1〕本ストーブのセットに含まれる部品および、別売りのストーンラック (\*7)

## 梱包手順

ストーブの煙突パイプ(部品 3)のうち5本は、ストーブの火室(部品 1)内に収納します。スパークアレスター(部品 4)と残りの煙突パイプ(部品 3)1本は、灰受け皿(部品 2)に収納します。ストーブの脚(部品 5)とロックピン(部品 6)は、灰受け皿に入れたパイプの中に収納します。灰受け皿は、ストーブ底部の専用スペースにしまいます。

付属品として別売りのストーンラック(部品 7)をご購入の場合は、灰受け皿に収納します。その場合、灰受け皿の底に片方のストーンラックを置き、その上にストーブの煙突パイプとスパークアレスターをパイプの中にストーブの脚を収納した状態で置いて、もう片方のストーンラックは最後にカバーとしてかぶせます(画像 2)。



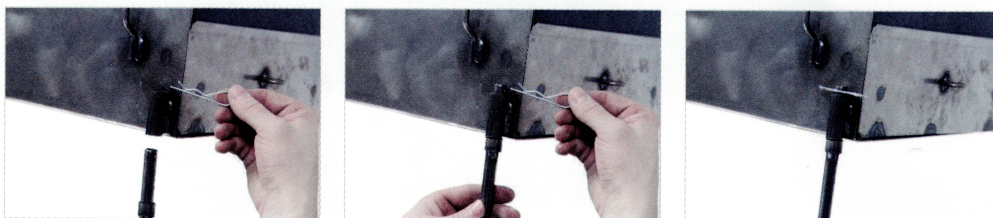
〔画像 2〕灰受け皿の中にストーンラック(別売り)を収納

## ストーブの組立と使用方法

### 注意 ⚠

ストーブの表面は、保管のためアマニ油でコーティングされています。初めてご使用になる前に、ストーブを屋外で燃焼させ、油の保護コーティングを除去してください。これによって、オイルの蒸発による臭いがテント内に充満することを防ぐことができます。長期保管用にストーブを油でコーティングしている場合も、ストーブを実際に使用する前にコーティングを燃焼しきってください。

1. ストーブの火室と灰受け皿の中に入っているすべての部品を取り出してください(セット内容をご参照ください)。
2. ストーブを横向きにして、脚を取り付けてください(画像 3)。
  - a) 脚の穴からロックピンを外します。
  - b) ストーブの角にあるスリーブに脚を差し込み、脚の穴にロックピンを通します。
  - c) 手順 a と b を、すべての脚で繰り返します。



〔画像 3〕テントストーブへの脚の取り付け



3. ストープがしっかりした場所に立っていることを確認してください。またストーブの付近に可燃物がないことも確認しましょう。ストーブの下で地面や地面から生えている植物も、燃焼しうるので同様の注意が必要です。グランドクロスを使用する場合は、クロスに火がつかないようにご注意ください。ストーブの下には耐火性のあるシートのみを敷き、グランドクロスは切れ目を入れて畳みこむなどしてストーブの真下からは離して使用しましょう。
4. テント内の煙突穴の下の専用スペースに、ストーブを置いてください。
5. 煙突パイプの部品(部品 3×6本)をつなぎ合わせ、スパークアレスターをパイプの先端に取り付けて、煙突パイプを完成させます(画像 4)。
6. 組み立てた煙突パイプを、スパークアレスター側(上端)から先に、テントの入口からテント内に入れます。煙突パイプの上端をテントの煙突穴に通して高く持ち上げてから、パイプを下ろしてストーブの煙突出口に差し込みます。
7. ストープがしっかりと立ち、倒れないかどうか確認してください。必要に応じ、ストーブを支えたり、煙突パイプを設置できる範囲内でより適した場所に移動させてください。冬場はストーブが温まるにつれ、ストーブの下で雪や凍った地面が溶けてストーブが傾くことがあるので、特にご注意ください。
8. ストープの火室に薪を入れ、火をつけます。灰受け皿を動かすことで、燃焼用空気の量を調整できます。灰受け皿を引き出すと、よりたくさんの空気を火室に送り込めるので、ストーブ内の風通しが増し燃焼力が高まります。同様に、灰受け皿を押し込むと、火室に入る空気の量が減るので、ストーブ内の風通しも減り燃焼が抑えられます。
  - a) ストープではあらゆる種類の薪を燃やせますが、落葉樹の乾燥した木材は火花の発生が少ないため最適です。針葉樹を使用すると火花が散ります。
  - b) 注意 △  
サヴォッタのテントは難燃剤を浸透させたテント生地で製造されていますが、テント生地が完全に燃えないわけではありません。難燃剤の浸透によって延焼は防げますが、ストーブの煙突パイプから出た火花がテント生地(通常は屋根)に小さな穴を開ける場合があります。残念ながら、これはよくあることです。万が一穴が開いてしまった場合は、サヴォッタのテントリペアキット(別売り)で補修しましょう。



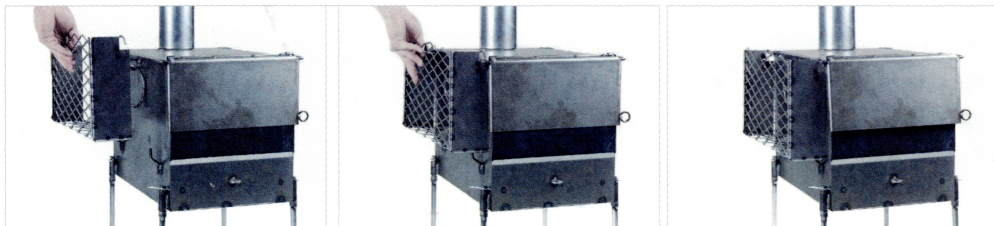
[ 画像 3 ] ストープの煙突



## ■ ストーンラック(\*7 別売り)を使用する場合

### ○ ストーンラックを取り付けます(画像 5)。

- ・ストーブの側面にストーンラックを設置します。
- ・ストーンラックを下げて、ストーンラックのフックをストーブ上部の角のループに付け、側面のスパイクをストーンラックに差し込みます。



【画像 5】ストーンラック(\*7 別売り)を取り付ける

- ストーンラック及びストーブの上部に石を詰めます。ご自身で採取した石を使用する場合は、可燃物や煙を発生させるものが石に付着していないか、よくご確認ください。
- 冷たい石は温まるのに時間がかかるので(通常1時間以内)、サウナテントを温める際にご注意ください。サウナテントは温めすぎないようにしましょう。石が完全に温まった状態での入浴に適した温度は、最高70°Cです。

### 注意 △

ストーブをサウナで使用する際、海水を石にかけないでください。サウナストーブに海水をかけると、ストーブが錆びやすくなります。

## ■ ストープの分解・メンテナンス・保管方法

ストーブを分解する際には、サウナストーンや部品が長時間熱い状態であることを忘れないでください。分解する前に、ストーブが十分に冷めているかどうか必ずご確認ください。熱いストーブで火傷をしないようご注意ください。

1. 組立と逆の手順でストーブを分解します。
2. 分解した後、煙突パイプのパーツ(部品 3・4)の内部をきれいに掃除してください。掃き掃除には掃除用のブラシや、例えばトウヒの枝などが使えます。煙突パイプのパーツよりも長いブラシをパイプに押し込み、ブラシを回転させながらパイプ内部で前後に動かします。その後、パイプを靴の爪先部などで軽く叩いて、中のすずを取り除きます。
3. ストーブから灰受け皿を取り出し、中身を空にします。
4. ストーブをひっくり返し、火室から灰を振り落とします。
5. 梱包手順に従って、ストーブの部品をストーブ内部に収納します。

ストーブを長期間使用しないことが予めわかっている場合は、ストーブや部品の表面にアミノ油や無塩食用油を塗り、腐食を防ぎましょう。ストーブは乾燥した場所に保管してください。

## 仕様

### サイズ：

- 高さ(ストーブ本体)：31 cm
- 煙突パイプの出口：5cm
- 高さ(ストーブ本体+煙突出口)：36 cm
- 高さ(脚をつけた時)：55cm
- 幅(ストーンラックを除く)：32cm
- 幅(ストーンラックを含む)：43.5cm
- 幅(調理台)：27cm
- 奥行き：42cm

### 加熱炉：

- 開口部：幅 23cm、高さ 10cm
- 加熱炉本体：高さ 17cm、幅 27cm、奥行き 41cm

### 重量：

- ストーブ(ストーンラックを除く)：約18kg
- ストーンラック：約1.5kg

**煙突パイプのサイズ：**煙突パイプのパーツの幅はバッチによって異なります：37~40cm

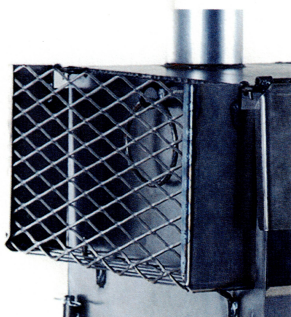
- 煙突の全長(ストーブを除く)：約240cm
- 直径:約φ85cm

**素材：**スチール

**表面処理：**保管のためアマニ油を塗布

### 注意 △

サイズおよび重量は、商品のバッチごとに多少の差がある場合があります。



## STONE RACK

ストーンラック



W : 39.5 cm

H : 21 cm

D : 8 cm



670 g / 1ラック  
(2ラック入り)



スチール

サヴォッタのサウナテント用のストーブの左右に取り付けるもので、左右2個が1セットになっています

本体価格(税別) ¥7,000 商品番号 : 140154505



## HIISI FOLDABLE SAUNA BENCHES

ヒイシ フォールディング ベンチ



W : 99 cm

D : 69 cm (シート奥行 : 40.5cm)

H : 57 cm



13 kg



スプルース  
(表面保護加工)

本体価格(税別) ¥25,000 商品番号 : 140038500

## TENT STAKES

テントペグ



L : 300mm または 400mm

T : 3-4 mm



255g / 本(GS30)

555g / 本(GS40)



亜鉛メッキ  
スチール

GS30x6

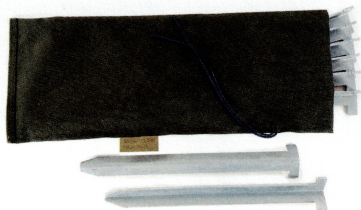
商品番号 : 140106936  
(長さ30cm×6本入り)

本体価格(税別) ¥6,500

GS40x8

商品番号 : 140106536  
(長さ40cm×8本入り)

本体価格(税別) ¥10,000



Hiisi4にはGS30x6が同梱されています。



## HIISI 4

ヒイシ4

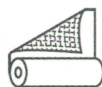


H : 140/200 cm

D : 250 cm



8.7 kg



(天井)50/50 コットン

(壁)210D PA

ヒイシ4は、アウトドア用の4人用ポータブルサウナテントです。軽量かつコンパクトで、持ち運びや収納が簡単です。ビーチや森、山、お庭など、あらゆる場所で温かなフィンランド式サウナをお楽しみいただけます。ストーブ、ベンチは別売りです。

サウナは昔から、フィンランドの暮らしの中心にあり、生と死、生活と祝祭の場として崇められてきました。"hiisi"という言葉には、古代フィンランド語で神聖な場所、神秘的な力といった意味があり、まさにサウナテントにぴったりの名前です。

テント生地×1(天井部/ 50/50 CO/PES ripstop 難燃・防カビ加工、側面部/210D PA 難燃・防カビ加工)、アルミポール(メインポール×1、サイドポール×6)、ペグ(GS30 長さ30cm)×6本、収納袋×1(ストーブやベンチは別売となります。)

商品番号 : 140040036

本体価格(税別) **¥89,000**

